

大新书局授权

ズバリ 精准预测
日能予想問題集

**1 级
语法**

日语能力测验

松岡龍美・辻信代 编

にほんご

合格を勝ち取る!

南开大学出版社
天津电子出版社

ズバリ 精准预测
日能予想問題集

日语能力测验

1 级
语法

松岡龍美・辻信代 编

にほんご

を勝ち取る!

南开大学出版社
天津电子出版社

本著作物由大新书局授权出版

天津市版权局著作权合同登记号：图字 02-2007-80

图书在版编目 (CIP) 数据

精准预测日语能力测验. 一级语法/ (日) 松冈龙美,
(日) 辻信代编. —天津: 南开大学出版社, 2008.1

ISBN 978-7-310-02835-1

I. 精… II. ①松…②辻… III. 日语—语法—水平考试—
习题 IV. H369.6

中国版本图书馆CIP数据核字(2007)第203060号

版权所有 侵权必究

南开大学出版社、天津电子出版社出版发行

出版人：肖占鹏

于志坚

地址：天津市南开区卫津路94号 邮政编码：300071

天津市南开区长实道19号 邮政编码：300191

※

天津新华二印刷有限公司印刷

全国各地新华书店经销

※

2008年1月第1版 2008年1月第1次印刷

787×1092毫米 16开本 13.75印张 159千字

定价：23.00元

如有图书印装质量问题，请与营销部联系调换，电话：(022)23678808

ま え が き

2002 年から**日本留学試験**が始まりました。

これによって、いわゆる日本語学校では、**日本語能力試験**を受ける学生が少なくなりました。日本語学校の学生のほとんどは大学進学を希望しており、その大学が日本語能力試験の成績を利用しなくなったからです。

確かに、大学進学の資格試験には使われなくなった日本語能力試験ですが、今でも全世界で30万人以上の受験者が存在しています。このうち1級の受験者は9万5千人余りです。国内でも海外でも受験者は増え続けているのです。それは、日本語能力試験が、日本語の能力を測るのに現在最も適した試験であるということが広く認知されているためで、今後受験者は減ることなく増え続けるものと思われます。日本語能力試験は、日本語の資格試験として立派に機能しているのです。

さて、このような現状を踏まえた上で、文法の試験の内容について言いますと、2000年から出題傾向が変わり、2003年からは少し難しくなったような印象があります。以前は「出題基準」からほとんど100%出題されていたのですが、2000年から全36問のうち約20問＝60%が、1級の文法から出るようになり、後の20%が2級の文法から、残りは出題基準外からの出題となったのです。

この予想問題集は、過去の問題を分析し、今年出題される可能性が高い文法を「ズバリ」予想しています。もちろん、文法はすべて身につけてほしいと思いますが、特にもっと計画的かつ効率的に整理して勉強したい人に、この問題集を強くお勧めいたしたいと思います。

「試験」なので、実力が正確にわかるためには、試験の「予想」など、できない方がいいのですが、受験者にとってはやはり試験の成績の1点は大きく、その後の人生を左右する重みを持っています。1点でも多く得点するために、そして、受験者の皆さんの日本語学習に役立つように、予想できるところを予想し、その予想を公開するべきだと考えました。

皆さんの成績が1点でも上がるよう、お祈りしています。

目次

1. 1級文法（あいうえお順）	1
2. 日本語能力試験の傾向	4
3. 第1回 復習テスト	16
4. 第2回 復習テスト	17
5. 第3回 復習テスト	24
6. 第4回 復習テスト	25
7. 第5回 復習テスト	30
8. 第6回 復習テスト	31
9. 第7回 復習テスト	38
10. 第8回 復習テスト	39
11. 第9回 復習テスト	46
12. 第10回 復習テスト	47
13. 2004年出題文法事項 頻度順	83
14. 傾向分析リスト（接続表現）	104
15. 出題基準外	108
16. 過去に1級で出題された2級の文法	113
17. 予想問題（第1回～第6回）	127
18. 出題基準外 300	154
19. 2級・使役受身・敬語	196
20. 正解	201

1. 1級文法（あいうえお順）

1. ～あつての
2. ～いかんでは／～いかによつては／～いかにかかわらず／～いかんだ
3. ～うと～まいと
4. ～うにも～ない／～ようがない
5. ～かぎりだ
6. ～が最後
7. ～かたがた
8. ～かたわら
9. ～がてら
10. ～が早いか
11. ～からある
12. ～きらいがある
13. ～極まりない／～極まる
14. ～ごとく／～ごとき
15. ～こととて
16. ～ことなしに
17. ～しまつた
18. ～ずくめ
19. ～ずにはおかない／～ないではおかない
20. ～ずにはすまない／～ないではすまない
21. ～すら／～ですら
22. ～そばから
23. ただ～のみ／ただ～のみならず
24. ～たところで
25. ～だに
26. ～たりとも
27. ～たる
28. ～つ～つ
29. ～っぱなし
30. ～であれ／～であろうと
31. ～てからというもの

- 32. ～でなくてなんだろう
- 33. ～ではあるまいし
- 34. ～てやまない
- 35. ～と相まって
- 36. ～とあって／～とあれば
- 37. ～といい～といい
- 38. ～といったところだ／～というところだ
- 39. ～といえども
- 40. ～といたらない／～といたらありゃしない
- 41. ～と思いきや
- 42. ～ときたら
- 43. ～ところを
- 44. ～としたところで／～としたって／～にしたところで／～にしたって
- 45. ～とは
- 46. ～とはいえ
- 47. ～とばかりに
- 48. ～ともなく／～ともなしに
- 49. ～ともなると／～ともなれば
- ※ ～ないではおかない／～ないではすまない⇒19.～ずにはおかない／～ずにはすまない
- 50. ～ないまでも
- 51. ～ないものでもない
- 52. ～ながらに
- 53. ～ながら／～ながらも
- 54. ～なくして／～なくしては
- 55. ～なしに／～なしには
- 56. ～ならでは／～ならではの
- 57. ～なり
- 58. ～なり～なり
- 59. ～なりに
- 60. ～にあたらない／～にはあたらない
- 61. ～にあって
- 62. ～に至って／～に至っては／～に至っても／～に至るまで／～に至る
- 63. ～にかかわる
- 64. ～にかたくない

- 65. ～にして
- 66. ～に即して／～に即した／～に即しては／～に即しても
- 67. ～にたえる／～にたえない
- 68. ～に足る
- 69. ～にひきかえ
- 70. ～にもまして
- 71. ～の至り
- 72. ～の極み
- 73. ～はおろか
- 74. ～ばかり
- 75. ～ばそれまでだ
- ※ ひとり～だけでなく／ひとり～のみならず⇒ 23. ただ～のみならず
- 76. ～べからざる／～べからず
- 77. ～べく
- 78. ～まじき
- 79. ～までだ／～までのことだ
- 80. ～までもない／～までもなく
- 81. ～まみれ
- 82. ～めく
- 83. ～もさることながら
- 84. ～ものを
- 85. ～や／～や否や
- 86. ～ゆえに／～ゆえの
- 87. ～をおいて
- 88. ～を限りに
- 89. ～をかわきりに／～をかわきりにして／～をかわきりとして
- 90. ～を禁じえない
- 91. ～をもって
- 92. ～をものともせず
- 93. ～を余儀なくされる／～を余儀なくさせる
- 94. ～をよそに
- 95. ～んがため／～んがために／～んがための
- 96. ～んばかりだ／～んばかりに／～んばかりの

2. 日本語能力試験の傾向

「日本語能力試験1級」の文法問題は、全部で36問で、大きく**問題Ⅳ**、**問題Ⅴ**、**問題Ⅵ**の3つに分けられています。

問題Ⅳは、全20問です。主に接続表現の問題です。2004年の問題では、20問すべて接続の問題でした。

【問題Ⅳ】 彼は会社勤めの____、ボランティアで福祉活動に取り組んでいる。
1 かたわら 2 あまり 3 うちに 4 いかんで

このように、1つの文の途中で使われる言葉を選ぶ問題です。この問題の正解は、「かたわら」ですが、このような文法表現は、「日本語能力試験出題基準」の「1級文法事項」から出題されます。実際には、2004年の問題では、20問のうち、14問＝70%がこの「1級文法事項」から出ています。

後は、「2級文法事項」から4問、そして「出題基準外」が2問です。

問題Ⅴ、**問題Ⅵ**は、主に文の終わり、つまり文末表現の問題です。

【問題Ⅴ】 私たちは、彼の突然の離婚に、戸惑いを____。
1 おぼえさせた 2 余儀なくさせた
3 感じきれなかった 4 禁じえなかった

【問題Ⅵ】 障害者であるにもかかわらず、努力を続けている彼女はすばらしい。
私は彼女の大学進学を____。
1 願うわけにはいかない 2 願ってやまない
3 願うにはあたらない 4 願わないばかりだ

問題Ⅴは全10問で、1級出題基準から4問、2級相当が3問、出題基準外が3問の割合です。

問題Ⅵは全6問で、1級出題基準から3問、2級相当が1問、出題基準外が2問の割合です。

過去の問題を分析すると、次のことがわかります。（「傾向分析リスト」p105参照）

- ① 全36問のうち、21問＝58%は、1級の出題基準から出る。
8問＝22%は、2級の出題基準から出る。

残りの7問＝20％は、出題基準外の問題である。

② 2年連続して出題される文法事項は（ほとんど）ない。

※ 但し、「～べくもない」2003年、「～べく」2004年のように、ちがった用法で出題される場合がある。

③ 特に2004年は、過去2回出題された文法、つまり3回目出題の文法が多かった。

④ 特に問題VやVIの文末表現、2級の文法、出題基準外の文法では、「～を禁じえない」「～を問わず」「～をかえりみず」のように、「…ない」「…ず」といった否定表現の出題が多い。16問中11問＝約70％

⑤ 2級の文法からは、「もの」「こと」「よう」を使った文法が必ず出題される。

⑥ 「出題基準」の文法とは違った用法で出題される場合がある。

例：2004年問題IV-6「買わずにすんだ」は、出題基準では「～ずにはすまない」。

2004年問題IV-19「探しようもある」は、出題基準では「～うにも～うがない」。

以上、過去問題の分析結果から、

※ まず、出題基準の文法事項のうち2003年以前に出題されたものを勉強すること。

※ 特に、2003年以前に出題された文末表現のうち、否定表現の文法を勉強することから始めること。

これが大事だと言うことがわかります。

2003 年以前出題 1 級文法 文末否定表現

1. ～ずにはすまない⇒～ずにすんだ (2004)	1998	1997					p22
2. ～にかたくない	2001	1996					p41
3. ～といったらない／～といったらありやしない	2001	1997	1996	1992			p44
4. ～に足る／～にたりない	2002						p49
5. ～ずにはおかない／～ないではおかない	2002	1999	1996				p52
6. ～にはあたらない	2002	1999	1996				p53
7. ～をおいて	2002	2000	1997	1994	1993	1992	p58
8. ～でなくてなんだろう	2003	1998					p65
9. ～なくしては	2003	1997	1994	1992			p71
10. ～極まりない	2003	1995	(2002 名詞接続)				p72
11. ～までもない	2003	2001	1997	1995	1992		p75
12. ～べくもない	2003						p84

2004 年出題

1. ～にたえない	2004	1999	1996				p87
2. ～ずにすんだ (～ずにはすまない／～ないではすまない)	2004						p88
04 / 私はコンサートのチケットを <u>買わずにすんだ</u> 。							
3. ～なしには／～なしに	2004	1996	1993				p90
4. ～てやまない	2004	2001	2000	1996			p91
5. ～ないものでもない	2004	2002	1998	1996	1991		p96
6. ～うがある (～うがない／～うにも～ない)	2004						p99

04 / 歌手の名前さえ分かれば、探しようもあるのだが。

☆さらに、余裕のある人は、出題基準外の文法も勉強しましょう。

過去に出題された文法事項は、例文に出題年または「既出」と記してあります。

基準外の文法が再度出題される可能性はとても低いでしょう。

未出題

今まで一度も出たことがない文法

① ～の至り

接続 名詞＋の＋いたり

意味 光栄の至り＝とても光栄です

- 例文 1. ノーベル賞をいただき、光栄の至りです。
2. あの有名な田中教授にお会いできて、光栄の至りに存じます。

1997 年以前出題

過去 1 回出題

① ～すら／～ですら

接続 名詞＋すら／ですら

意味 ひらがなすら＝ひらがなも 子どもですらできる＝子どもでもできる
1996 年／事故で体が動かなくなったため、一人では食事すらできない。

- 例文 1. もう 1 年以上日本にいるのに平仮名すら読めない。
2. 大学の教授ですら解けなかった問題を 11 歳の少年が解いてみせた。

② ～っぱなし

接続 「動詞ます形」＋っぱなし

意味 立ちっぱなし＝ずっと立ったまま
1996 年／テレビをつけっぱなしにして出かけてしまった。

- 例文 1. 窓をあけっぱなしにしていたら、急に雨が降り出して畳がぬれてしまった。
2. 机の上をかたづけて、本やノートを出しっぱなしにしないようにしよう。

③ ～べからざる（類似⇒P65 ③ ～まじき）

接続 「動詞辞書形」＋べからざる＋名詞

意味 するべからざる行為＝してはならない行為／許されない行為

類似 教師としてあるまじき行為⇒1999年

1996年／彼は生徒として許すべからざる行為を行ったとして退学させられた。

例文 言うべきことを言わず、言うべからざることを言って、彼は会社を首になった。

～べからず（文末表現）

.....

接続 「動詞辞書形」＋べからず

意味 するべからず＝してはならない／～することを禁止する

*看板などに書いてあることが多い。

未出題 「この部屋に入るべからず。」

例文 「この池の魚を釣るべからず。」「芝生に入るべからず。」「土足で入るべからず。」

第1回 練習問題

Ⅰ 左と右を線で結び、文を完成させなさい。

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 居間のテレビをつけっぱなしで、 | a. 光栄の至りでございます。 |
| 2. 時間にルーズな彼は、大事な試験の時ですら | b. 入るべからず。 |
| 3. 特別な奨学金をいただきまして、 | c. 寝たのはだれ？ |
| 4. ここは関係者以外、 | d. 食うべからず。 |
| 5. 働かざるものは、 | e. 遅刻してしまった。 |

Ⅱ 下の文の（ ）の中にあてはまる言葉を□の中から選びなさい。

1. ダメだよ、そこに入っちゃ。あそこを書いてあるでしょう。「芝生に入る（ ）」って。
2. あの老人は、一人でトイレへ行くこと（ ）できない。
3. もう1年も英語の勉強をしているのに、「Hello!」()言えないなんて、悲しいかぎりだ。
4. こんな簡単な子供で（ ）できることが、どうして大人のあなたにできないの。
5. 彼は社会人としてする（ ）行為をし、会社を首になった。
6. 水不足なんだから、台所の水を出し（ ）にしないでよ。
7. あんなに有名な方から直接声をかけていただき、光栄（ ）でございます。
8. いつも布団をしき（ ）の状態を「万年床」って言うんだって。

1	のいたり	2	べからざる	3	すら	4	べからず	5	っぱなし
---	------	---	-------	---	----	---	------	---	------

4 ～あつての

接続 名詞＋あつての＋名詞

意味 お金あつての世の中＝お金がなければ生きていけない世の中

1997年／どんな場合も成功は、努力あつてのことだ。

例文 あなたあつての私なのです。どうぞ無理をなさらないでください。

5 ～を限りに

接続 名詞＋をかぎりに＋「やめる・終わる」という意味の動詞

意味 ～を最後に

1997年／鈴木選手はきょうの試合ををかぎりに引退した。

例文 「今日をかぎりに禁煙だ」といったそばから父はタバコを吸っている。

未出題 道に迷った子どもは声をかぎりに泣き叫んだ。

意味 声をかぎりに＝声が続くかぎり⇒最後までがんばって

類似 彼は力のかぎり、走り続けた。

過去2回出題

6 ～ところを

接続 「～ている・ていた」／「いそがしい」「あぶない」などの形容詞＋ところを

意味 デートしているところを見られた＝ちょうど～している、その場面を

1996年／犯人はパチンコをしていたところを警官に逮捕された。

1992年／本日はお忙しいところをおじゃまいたしまして…。

例文 傘がなくて困っているところを友だちが助けてくれて、何とかデートに間に合った。

7 ～がてら

接続 「散歩」「買い物」「花見」などの名詞＋がてら：友人を駅まで送り＋がてら

意味 散歩がてら＝散歩のついでに～する／送りがてら＝送ったついでに～する

1996 年／駅前コンビニまで散歩がてら買い物に行った。

1993 年／散歩がてらちょっとお菓子を買ってきます。

- 例文**
1. 買い物がてら近くの本屋に寄ってみた。
 2. 花見がてら売店でお茶を飲んだり、お土産を買ったりする客でにぎやかだ。

8 ～ずくめ

.....

接続 名詞＋ずくめ だ：名詞＋ずくめ の＋名詞

意味 いいことずくめ＝全部いいことばかり

1996 年／きょうは朝からいいことずくめでとても良い気分だ。

1993 年／去年一年間は良いことずくめだったが、今年はどうだろうか。

- 例文**
1. 彼の言ったことは、何から何までウソずくめだった。
 2. 上から下まで黒ずくめの人物に道を聞かれて、内心ふるえていた。

第2回 練習問題

● 左と右を線で結び、文を完成させなさい。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 今日の成功は | a. すみませんが…。 |
| 2. 山の中で遭難し | b. のどの手術はしたくない。 |
| 3. 大変お忙しいところ | c. 駅前の本屋へ行った。 |
| 4. 子供あつての | d. 努力あつてのことだ。 |
| 5. 重い荷物を持って困っているところを | e. 散歩がてら買い物に行った。 |
| 6. 歌あつての私の人生だから | f. 声を限りに助けを呼んだ。 |
| 7. 友達を送りがてら | g. いいことづくめの1日だった。 |
| 8. 葬式でもないのに | h. 黒づくめの服装をしている。 |
| 9. 駅前のスーパーへ | i. 朴さんに助けてもらった。 |
| 10. 何から何まで | j. 我が家だ。 |

● 下の文の（ ）の中にあてはまる言葉を□の中から選びなさい。

1. 散歩（ ）、つい最近引っ越してきた友人のアパートを訪ねた。
2. 公園で迷子になった女の子は、声（ ）に母親を呼びつづけた。
3. 頭のとっぺんから足のつま先まで黒（ ）の格好をしている人の職業は、何？
4. もう少しで犯人を捕まえられる（ ）、携帯電話の音で気づかれてしまい逃がしてしまった。
5. 給料がよくて、仕事が楽だなんて、そんな結構（ ）の話はないよ。
6. A選手は、今日の試合（ ）現役を引退し、コーチとしてやって行くそうだ。
7. 近くに新しい本屋がオープンしたので、買い物（ ）寄って見た。
8. 不景気が続き、大企業がいつ倒産してもおかしくない時代である。しかし、経営者は、社員（ ）会社であることを忘れてはならない。

1 あつての	2 をかぎりに	3 ところを	4 がてら	5 づくめ
--------	---------	--------	-------	-------